

ふれあいネットワーク

# かがやき

第203号

令和4年9月5日発行

社協だより

# 9月

## 子育てひろば「エンジェル」



水遊びのあとは、しっかり水分補給！ (関連記事 8 ページ)

### 社会福祉法人佐用町社会福祉協議会

○南光地域福祉センター (〒679-5213 佐用町東徳久1946番地)  
 TEL (0790) 78-1212(代表) FAX (0790) 78-1700  
 地域福祉課 TEL : (0790) 78-0830  
 介護支援課 TEL : (0790) 78-1717  
 HP <http://www.sayo-wel.or.jp/>

○きらめきケアセンター-佐用  
 TEL : (0790) 83-2946 FAX : (0790) 83-2920  
 ○きらめきケアセンター-上月  
 TEL : (0790) 88-0001 FAX : (0790) 88-0814  
 ○きらめきケアセンター-三日月  
 TEL : (0790) 79-2994 FAX : (0790) 79-2900  
 ○佐用朝霧園  
 TEL : (0790) 78-8050 FAX : (0790) 78-8051



▲三日月地区三者連絡会の様子。地域の課題や気になること等を各自でふせんに書き出し、模造紙にふせんを貼ってグループ内で意見を共有します。

# コロナ禍を乗り越える「支え合いの地域づくり」を目指して 各地域で三者連絡会を開催

6月中旬〜8月上旬にかけて、今年度1回目の『三者連絡会』を役場高年介護課及び健康福祉課の協力のもと、13地域で開催しました。この会議も新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から長らく開催を見合わせていたため、約2年半ぶりの開催となりました。

## 『三者連絡会』とは

三者連絡会とは、福祉関係者（福祉委員、民生委員・児童委員、民生・児童協力委員）が担当地域ごとに集まり、次のような目的のために開催しています。

- ① 福祉関係三者（福祉委員、民生委員・児童委員、民生・児童協力委員）の顔が見える関係づくり
- ② 地域の福祉課題や生活課題等の情報共有
- ③ 地域内の福祉課題の早期発見と解決方法などの検討
- ④ 住民主体（参加・参画）による地域内の見守り助け合い活動の推進

別表1 課題とその解決方法(一部抜粋)

生活課題や福祉課題	解決方法
高齢者の一人暮らしが増えている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隣り組的なチームを作って見守る</li> <li>・近所の声かけや見守りをこまめに</li> <li>・福祉関係者が定期的に安否確認を行う</li> </ul>
コロナ禍により集まる機会が減った	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい喫茶の再開</li> <li>・ウォーキングや散歩の時に、声掛けをする</li> <li>・with コロナで開催できるような方法を検討</li> </ul>
近くにお店がないため、買い物ができない 移動が不便、交通の便が悪い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「さよさよサービス」などのサービスを積極的に利用する</li> <li>・買い物のお助け隊などの取り組みは将来必要なので、その組織作りを行う</li> <li>・移動販売車の運行回数を増やす</li> </ul>
世帯数（人口）が減ってきている 空き家が増えている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統行事の見直し(簡略化)</li> <li>・人口に対しての役の見直し</li> </ul>



▲久崎地区三者連絡会グループで出た意見を全体共有しています

今回の会議では、民生委員・児童委員の担当エリア毎でグループワークを行い、『担当地域の生活課題や福祉課題』を共有するとともに

生獣による農作物被害等、

様々な福祉課題や生活課題を把握することができました。これらの課題の解決は、町社協だけでは到底できません。また、町行政でも解決できることは限られています。介護保険制度等の公的サービスだけでは解決できない「日常のちょっとした困りごと」は、地域住民の理解と協力があれば解決できるものもあると考えています。今は大丈夫でも、10年後20年後の自分の課題であり、また地域全体の課題でもあると考える

てもあると考える  
ていただき、住み慣れた地域で自分らしい生活を続けることができると、住民同士で支え合い、助け合いながら暮らせる地域づくりを家族や自治会、地域づくり協議会等で考えてみましょう。

# 『認知症になっても安心して暮らせるまちづくり』を目指して

## ～認知症サポーター養成講座 in 長谷地域づくり協議会～



▲真剣に認知症について学ぶ長谷地域づくり協議会のみなさん

このたび、長谷地域づくり協議会では、地域内で活躍する民生委員・児童委員や民生・児童協力委員、福祉委員等、地域づくり協議会の福祉部に属する構成員や、新たに発足した『長谷助け合い隊』の活動メンバーが、認知症についての理解及び認知症の方やそのご家族等への接し方、対応方法を学ぶことを目的に認知症サポーター養成講座を開催され、22名の方が受講されました。

この『長谷助け合い隊』とは、長谷地域づくり協議会が令和2年度から行ってきた振り返りの取り組み『みんなの地域づくり協議会 活向上プロジェクト(愛称:みん活)』において実施した住民アンケートによって把握した、住民ニーズを解決するための取り組みの1つで、長谷地域の住民が抱えている「困りごと」等を住民同士の助け合いで解決する相互扶助の活動です。長谷地域の住民であれば、どなたでも利用可能で、まずは、草刈り・草取りやゴミ出し等8項目の作業内容でスタートされますが、サービスは無料ではなく30分単位の有償ボランティア活動です。

ただ、こういったサービスを利用される方は、健康な方ばかりではありません。中には、認知症を患われている方が利用されるケースもあります。また、今は元気でも、誰もが患う可能性のある病気が認知症です。地域住民が認知症という病気を正しく理解することで、誰もが安心して生活できる地域づくりにもつながるのではないのでしょうか。

地域を変えるのは、小さな力の積み重ねです。こういった取り組みが、長谷地域だけでなく、佐用町全域に広がっていくといいですね。

募集中

### 災害ボランティア登録制度



▲災害ボランティアセンター(佐用高校)のスタッフが電話対応している様子

災害時の被災者支援ボランティア活動は、今や不可欠なものとして広く認識されており、災害時に被災者・被災地の復興支援において重要な役割を果たしています。昨今の新型コロナウイルスの猛威にさらされ、ボランティア受入を県内や近隣市町の人のみに限定する被災地が増えているため、災害時の復興支援に深刻なマンパワー不足が発生しています。外部からのボランティア受入に、感染リスクへの対策等、被災地の現場では厳しい判断を迫られています。



▲平成21年8月豪雨災害時の災害ボランティアセンター(佐用高校)での活動報告の様子

一方で、被災した際の住民の困りごと(ニーズ)の把握には、地域を良く知る地元の住民や、地元の社協職員等が適役と言われています。困っていることや本音を、全く知らない人よりも顔を見知った相手のほうが気やすく言いやすいためです。また、災害時に必要に応じて設置される災害ボランティアセンターの運営も、地元住民やボランティアの力がが必要です。

佐用町社協では、「災害ボランティア登録」制度を設けています。この制度は、災害時の活動はもとより、平時からも登録ボランティアに対し、知識の向上やネットワークづくりを推進し、地域での防災・減災活動に取り組みむことができます。詳しくは社協公式ホームページをご覧ください。か、電話(78-0830)へお問い合わせください。



# 福祉スクール～点訳体験教室・手話体験教室～

## 点訳体験教室

8月8日（月）に福祉スクール「点訳体験教室」を開催しました。

講師として『点訳サークル「さよう」』のみなさんをお招きし、点字を用いた自分オリジナルの名刺作りを通じて、楽しみながら点字・点訳について学びを深める機会となりました。



▲点字版と点筆を使って、点字を打っています

## 手話体験教室

8月18日（木）に福祉スクール「手話体験教室」を開催しました。

講師として、『手話サークル花』のみなさんをお招きし、手話についての説明をしていただきました。参加者の皆さんは、講師の方々の手話を身振り手振りで熱心に覚えていらっしゃいました。



▲手話を学ぶ親子。手指の形と動きを勉強中



いろいろな形の綿菓子できました！



夏の思い出を言葉に、一句♪

ヨーヨー釣り、綿菓子作り体験は、過密を避けるため2班に分かれて交互に行い、見るほうも作るほうも楽しんでいました。他にも輪投げ等のゲームで遊んだり、夏休みで久しぶりに会う友達と話に花を咲かせたり、存分に子ども広場の夏祭りを満喫しました。

8月18日（木）、子ども広場（三日月放課後子ども教室）で、「楽しもう夏祭り」を開催しました。メインの内容は、「俳句作り」「ヨーヨー釣り」「綿菓子作り体験」です。俳句作りでは、俳句の先生から俳句の構成や季語について説明を受け、友達と話し合いながら夏らしい俳句を詠むことができました。

## 子ども広場～夏祭り～



きらめきケアセンター(南光デイサービス)  
**佐用高校生 介護実習!**



利用者さんと一緒に体操する実習生  
 右手前から、緒方亜稀さん、富田愛莉衣さん、村中若葉さん

令和4年8月1日～8月4日にかけて、佐用高校家政科から3名の高校生を実習生として受け入れました。4日間、デイサービス利用者との交流を通じて、介護について学びました。介護実習に取り組みました3名の感想を、一部抜粋してご紹介します。

◆ **緒方 亜稀さん**

職員の方や利用者さんもみんな優しく元気で私も頑張らないと、と思いました。利用者さんに何かすると「ありがとう」といわれた時は嬉しかったし、やってよかったと思いました。学校で訪問サービスというのがあるのでこの経験も含め活かしていきたいです。4日間ありがとうございました。

◆ **富田 愛莉衣さん**

4日間を通して、短い時間ではありましたが、たくさんの方と話すことができ楽しかったです。2、3回会った方もいらっちゃって「学校がんばってね」と言っていただけで嬉しかったです。4日間ありがとうございました。

◆ **村中 若葉さん**

この4日間を通して、たくさん教えていただきました。利用者さんが来られたらお茶出しすることを覚えました。レクリエーションは自分たちで進めていくことは難しかったです。お風呂に入っているところを見学させていただき、利用者さんが気持ちよく入っている所を見て、私もうれしくなりました。



\* WEB募金 \*



インターネットでいつでも  
 非接触による募金ができます!

自治会を通じて戸別募金をお願いしますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

募金活動は、気軽にできる身近なボランティア活動です。

また、共同募金では、募金の一部を災害等準備金として積み立て、県内外の災害ボランティアセンターにおける支援活動に活用させていただきます。平成21年の佐用町水害時にも、共同募金から多額の災害等準備金の支援をいただき、復興の礎となりました。

募金活動は、気軽にできる身近なボランティア活動です。

自治会を通じて戸別募金をお願いしますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が実施されます。

共同募金には『赤い羽根共同募金』と『歳末たすけあい募金』があります。

みなさまにご協力いただいた募金は、佐用町内の様々な地域福祉活動に役立っています。



**赤い羽根共同募金運動**



# 善意の心ありがとうございました。

7月11日～8月10日受け付け分  
預託者名（順不同・敬称略）

上本郷	上三河	西徳久	東徳久	下徳久	中島	久崎	久崎	円光寺	円光寺	早瀬	上月	福中	上石井	下石井	豊福	平福	佐用	○給食材料	物品〇座	匿名1件	着物リフォーム会	下徳久	東徳久	上月	上石井	○香料返しにかえて	南光園
湯谷	匿名	廣瀬	畑中	牟田	高見	匿名	高見	古淵	古淵	匿名	竹内	匿名	匿名3件	匿名	匿名	匿名	匿名	匿名	匿名	匿名	匿名	高橋	橋本	中石	山下	匿名2件	
明男	計子	邦央	修清	幸江	ちえ	忠男	庄吾														俊朗	和枝	廣己	清三	匿名		
																									○古切手、その他物品		



匿名 2件  
 南光園  
 匿名 2件  
 佐用 匿名  
 長尾 横山 侑子  
 円内寺 笹谷 英一  
 海内 堤 貞三  
 上石井 藤木 恵子  
 豊福 匿名  
 春哉 匿名  
 広山 服部 三和子  
 三日月 古川 恵美子  
 上本郷 幸田 多美子  
 下本郷 船引 貴明  
 I D E C システムズ & コントロールズ(株)  
 市村登記測量事務所  
 グローリープロダクツ(株)  
 佐用マリア幼稚園  
 合資会社 谷本弘輝堂  
 (株)ポौर化粧品  
 (株)三日月運送

## ご利用ください...さよさよサービス

～通院に、買い物に、通学に、趣味活動にご利用ください～

受付時間 午前8時30分～午後3時00分まで  
※受付日：月曜日～金曜日（平日）

2週間前から利用日の前日午後3時まで電話予約してください。  
但し、前日が土・日・祝日等の場合は、その前日が期日になります。

運行時間 午前8時30分～午後5時00分まで  
※運休日：日曜日・祝日・年末年始

〈完全予約制〉 予約専用電話 78-8034



### 弁護士による 無料法律相談

日 時：令和4年9月22日（木）  
 13：00～15：00  
 場 所：佐用町地域福祉センター  
 内 容：生活上での悩み事や心配事を、本会  
 契約の弁護士が相談に応じます  
 定 員：先着6人（1枠20分）  
 ※事前予約制、町内在住者優先  
 相談員：町社協契約の弁護士

### 新型コロナ特例貸付 受付延長

先月号で申請期日をお知らせした新型コロナ  
 ウイルス感染症の影響を受けた人への特例貸付  
 の申請受付が、再延長されました。  
 再延長後の受付期日は  
**令和4年9月30日（金）まで**  
 となっています。  
 ご利用を検討している方は、お早めにご相談  
 ください。

# ふれあいカレンダー（9月）

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
8/28	29	30 給食サービス	31	9/1 防災の日	2 給食サービス	3
4	5	6 給食サービス	7	8 生きがいデイ 三日月福祉拠点施設 9：30～	9 給食サービス	10
11	12 家族介護者の つどい (日帰り旅行) 鳥取砂の王国 10：00～	13 給食サービス	14	15 老人の日 ひまわり (自由遊び) 南光地域福祉センター 10：00～	16 給食サービス	17 ふれあい喫茶 「とも」 川原町公民館 9：00～
18	19 敬老の日	20 生きがいデイ 三日月福祉拠点施設 9：30～ 給食サービス	21 エンジェル (お月見工作) 久崎老人福祉センター 10：00～ ふれあいの里交流 (茶屋・春哉・徳 平・志文・真宗) 三日月福祉拠点施設 10：00～	22 弁護士法律相談 佐用町地域福祉センター 13：00～	23 秋分の日	24
25	26	27 給食サービス	28	29	30 給食サービス	10/1
2	3	4 給食サービス	5	6	7 給食サービス	8

## 「みんなで築こう 安心と活力ある健康長寿社会」

～「老人の日・老人週間」～ キャンペーン期間：9月15日～9月21日

- (1) すべての高齢者が安心して自立した生活ができる、健康・福祉のまちづくりを進め、ふれあいの輪を広げよう
- (2) 高齢者の知識、経験や能力をいかした、就労・社会参加・ボランティア活動を進めよう
- (3) 高齢者の生きがい・健康づくり、介護予防、感染拡大防止等への取り組みを進めよう
- (4) 高齢者の人権を尊重し、認知症高齢者への支援のあり方や介護問題等をみんなで考え、高齢者や介護者を支える取り組みを積極的に進めよう
- (5) 高齢社会における家族や地域社会等の役割を理解し、多世代がお互いに協力して安心と活力ある健康長寿社会をつくろう
- (6) 減災や防災への取り組みに関心を持ち、日頃から地域でのつながりを築こう



町民ペンリレー (No. 201)  
 おか だ たく  
**岡 田 拓**  
 (佐用町本位田)

や  
**也 さん (43歳)**

質問：自己紹介をお願いします。

答え：佐用駅前のCobaco Work&Campというお店で、ITエンジニアとして、町内外の方や事業者様のパソコンやネットワーク、システム、IT運用、ITトラブル相談、DX推進、など、IT全般のサポートをしています。パソコンの基本的な使い方から、高度な情報インフラ構築までなんでもお話ししています。またサイバーセキュリティの専門家としても活動しています。

質問：趣味・特技はなんですか？

答え：ドローン空撮、ラジオコントロールカー、カメラなどなど

質問：日頃から心掛けていることはありますか？

答え：まず自分で調べる。わからないことは素直に専門家に聞く。

質問：最近嬉しかったことはありますか？

答え：サイバーセキュリティ国家資格の合格

質問：最近のマイブームは何ですか？

答え：ドローンレースへの挑戦に向けた訓練

質問：夢や目標は何ですか？

答え：地域のITエンジニアとして、佐用町その周辺地域のIT、情報システム、セキュリティを成長させ、みんなが等しくそれを活用して豊かな生活ができる町にしたい。

質問：好きな言葉はありますか？

答え：なんとかなる



井上昇蔵さんからのメッセージ：空撮映像を見せて下さい。



## まちの子育てひろば通信 「水遊び」

子育てひろば「エンジェル」では、水遊びおもちゃ作りと水遊びをしました。

最初に子育て部屋で、水遊びで使える手作りおもちゃを作りました。黒、白、黄色のビニールテープを使ってペットボトルでペンギンのじょうろや、ペットボトルを半分に切ってカップ型のじょうろを作りました。

その後、外のプールで可愛いペンギンさんじょうろや、カップ型のじょうろに水を入れて遊んだり、アヒルなどの水遊び用のおもちゃを使って遊び、水に触れながらみんなで楽しい時間を過ごしました。

9月は「エンジェル」でお月見工作、「ひまわり」で自由遊びをしますので、みなさまの参加をお待ちしております。



手作りじょうろで見た目もかわいく！

☆町内の子育てひろば☆ (原則、10時～12時の開放です。)

♪エンジェル	水曜日	久崎老人福祉センター	佐用町久崎283番地2	TEL: 88-0001
♪ひまわり	木曜日	南光地域福祉センター	佐用町東徳久1946番地	TEL: 78-0830
♪ひだまり	金曜日	三日月福祉拠点施設	佐用町下本郷647番地1	TEL: 79-2994

日程は社協だよりか、子育てひろば情報誌で確認して下さい♪



この広報誌は共同募金配分金の一部で作られています。

